

障がい支援ひかりの丘 事業報告

1. 概況報告

今年度も安定的な事業運営を目指し、利用定員確保と個別ケアの質の向上に取り組んだ。

利用定員においては、新規利用者を増やしていくため他事業所や行政との連携により、年度前半に1名新規利用者を増やすことができたが、入院等により利用者が減少し、結果的には利用定員20名を下回った。個別ケアにおいては、知的と身体レベルに分けた活動チームを作り、外出行事においてもチームの特性に合わせて行動計画を変えるなど、利用者ニーズに合った個別ケアを実施することができた。職員配置においては、4月から6月まで1.7対1の配置であったが、年度前半に産休に入る職員がおり7月以降は2.0対1の配置となった。職員配置の変更に伴い、一部業務の見直しや役割分担の調整を行ないサービスの質を維持できるよう努めた。

昨年度から、障害福祉サービス等報酬改定に併せ、送迎時間の設定などサービス提供時間を変更するなど個別支援計画の見直しを図っているが、今年度は混乱もなく安定して運営することができた。

特定相談支援事業においては、利用者ニーズの多様化に対応できるよう多職種連携を図り、サービスの調整を行った。困難ケースにおいても利用者やその保護者との信頼関係の構築に努め、結果利用者にも行動変容が見られるなどの成果を上げることができた。また、相談支援専門員の育成をOJT実践にて行い、次世代の育成にも取り組んだ。

(1) 各事業

①生活介護事業

職員が担当を持てるよう利用者担当制に変更し、担当する利用者に関するアセスメントとモニタリング面談に参加した。

強度行動障害基礎研修に職員2名が受講、実践研修に1名が受講した。これにより強度行動障害者研修の受講者を各チームに2名～3名配置することができた。

送迎では、小型車両を使いピストン送迎を行った結果、長時間に及ぶ送迎への負担は軽減できたが、片道30分以上かかる利用者の送迎に時間を費やし効率を上げるまではいかなかった。

防災に関しては、備蓄品の整理整頓と、災害食の試食、薬の点検等、利用者一人ひとりに必要な備えを家族の協力のもと、行うことができた。

丘地区福祉推進会の会議への参加や行事に協力した。また、資源リサイクル活動やボランティア活動の受け入れを行い地域の方と繋がりを持つことができた。

②特定相談支援事業

利用者身体状況の変化に伴い、医療関係者と連携を図ることが多かった。コロナが日常化したことで日中活動が休みの日も充実した時間を過ごしたいというニーズが多々あったためサービスの調整を行った。

③ライフサポート事業

早朝の受け入れ体制を整えた。安全安心な環境での見守り支援を行った。

(2) 管理運営

①事務

安定した施設運営を目指し、ネット環境整備のためパソコン3台の入替を行った。また、支援環境整備のための予算編成を適切に行うことができた。

②看護

丘ホームとの連携により看護職員を配置することができた。

③食事

利用者の趣向に合うメニューの発注を行った。アレルギー対応食と補食は家族と連携を取り、個々に配慮して提供した。また、月1回体重測定を行い利用者の健康管理に努めた。

2. 施設概要

令和8年3月31日現在

- ・名称 障がい支援ひかりの丘
- ・事業内容 第2種社会福祉事業 生活介護事業 定員 20人
特定相談支援事業
その他の事業 ライフサポート事業 定員 8人
- ・所在地 静岡県富士市厚原672の2
- ・敷地面積 831.07㎡
- ・建物規模構造 木造平屋 249.78㎡
- ・運営開始日 平成5年1月7日

3. 施設整備状況

年月日	物件名	数量	目的・用途
令和7年6月6日	蛍光灯をLED照明器具に更新	5	照明器具LED化
令和7年8月25日	職員用ノートパソコン購入	1	事務作業の効率化
令和7年9月5日	管理者ノートパソコン購入	1	事務作業の効率化
令和7年12月3日	公用車タント リース	1	利用者送迎の為
令和8年1月22日	事務デスクトップパソコン	1	事務作業の効率化

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開放先	内容	回数
ひかりの丘保護者会	令和7年度会員総会	1

5. 職員派遣状況

派遣先	派遣者	内容	回数
なし			

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団体名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
ふきのとう丘	2	4	8
サマーショートボランティア	1	1	1

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内容	受入人数
ひかりの丘	富士特別支援学校	現場実習	2
ひかりの丘	東部特別支援学校	施設見学	1
ひかりの丘	順天堂大学保健看護学部	現場実習	2

8. 事業別利用状況

(1) 生活介護 利用状況

①利用状況 (定員：20人)

(4月1日～3月31日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
延人員	359	367	362	371	382	359	359	345	364	340	302	348	4,258
一日平均	16.3	16.0	16.5	16.1	16.6	16.3	15.6	15.7	15.8	14.8	15.1	15.1	15.8

②支援区分別利用者数

(3月31日現在)

区分	区分6	区分5	区分4	区分3	平均区分
男	5	1	1	0	5.6
女	8	2	0	0	5.8
合計	13	3	1	0	5.7

③年齢別利用者数

(3月31日現在)

	16歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳以上
男	0	4	3	0	0	0
女	1	2	4	3	0	0
合計	1	6	7	3	0	0

(2) 特定相談支援事業 給付管理状況

(4月1日～3月31日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス利用支援I	3	3	2	3	4	3	2	1	1	5	0	1	28
継続サービス利用支援	5	5	9	4	3	11	7	4	7	8	5	10	78
モニタリング等加算	1	0	0	0	0	4	1	1	2	3	0	0	12
計	9	8	11	7	7	18	10	6	10	16	5	11	118

(3) ライフサポート事業 利用状況 (短期入所日帰り)

(4月1日～3月31日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	5	7	6	9	5	7	9	4	5	5	6	5	73
利用時間(時間)	132	137	131	155	134	126	146	146	149	125	125	154	1,660
利用者延人数	100	107	98	116	93	87	108	101	99	91	82	103	1,185
一日平均利用者数	4.5	4.7	4.5	5.0	4.0	4.0	4.7	4.6	4.3	4.0	4.1	4.5	4.4

9. 事故・苦情報告

(4月1日～3月31日)

区分	生活介護	相談支援	ライフサポート	合計
事故	2	0	0	2
苦情	0	0	0	0

10. 職員常勤換算数前年対比

(3月31日現在)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職員数	常勤換算数	職員数	常勤換算数
常勤職員数	12	12	12	12
非常勤職員数	1	0.6	1	0.6
合計	13	12.6	13	12.6